<膀胱炎>

今回は膀胱炎についてご紹介します。膀胱炎とは主に大腸からの細菌が膀胱内に侵入し、増殖して炎症を起こす細菌感染症です。膀胱炎には急性膀胱炎と慢性膀胱炎がありますが、ここでは急性膀胱炎について解説します。特徴は10代後半から20~30代の女性に多く、女性が多い要因として外尿道口が膣の付近に開口して汚染されやすいうえに、尿道が男性と比較して短く細菌が膀胱内に侵入しやすい為、全体として女性の頻度が高くなります。

【原因】

- トイレを我慢する・不衛生な状態での性交渉
- ・前立腺炎などの疾患がある方
- ・温水洗浄便座の使用
- ※ノズルの汚染や、本来防御している膣粘液が使用により洗浄される ことで、防御能が低下して逆に感染の原因になるため注意が必要です。

【症状】排尿痛、頻尿、尿混濁、残尿感、血尿、下腹部の不快感などがあり、これらの症状は急激に現れます。

【治療法】

ほとんどの膀胱炎は細菌感染症なので抗菌薬を使用し、経口抗菌薬を3 日間ほど内服します。頻尿や排尿痛などの心配により水分をあまり摂取しないと、逆に膀胱内の細菌を洗い流すことができません。なので、水分を十分に摂って尿量を増やす事が大切です。再発予防には、水分補給と排尿を我慢しない事や陰部を清潔に保つことなどが有効とされています。上記の症状が当てはまる方は自己判断せずにお近くの医療機関を受診する事をお勧めします。